

【位置図】



【平面図】



●情報連絡会議等の経過

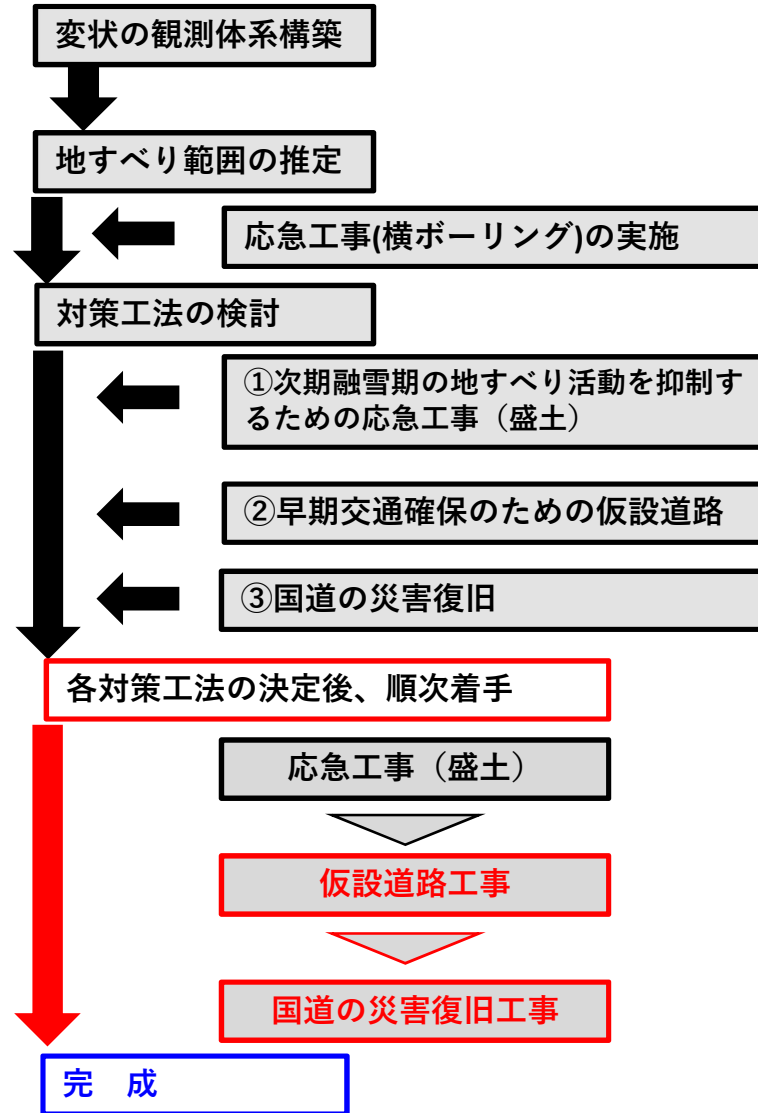
- ・ R3.05.10 国の専門家による調査
- ・ R3.05.25 第1回情報連絡会議 (発足)
- ・ R3.06.10 第2回情報連絡会議 (観測体系の構築等の報告)
- ・ R3.07.15 第3回情報連絡会議 (横ボーリング、調査状況等)
- ・ R3.09.17 第4回情報連絡会議 (応急工事(盛土)、仮設道路の検討等)
- ・ R3.10.20 第5回情報連絡会議 (仮設道路の工法決定等)
- ・ R4.03.01 第6回情報連絡会議 (復旧工法の決定等)

●災害復旧事業の概要

- ・ 事業費 C = 約130億円
- ・ 復旧延長 L = 2,447.3m、
道路幅員 W = 7.5~12.5m
- ・ トンネル工1,470m、桥梁工70m
- ・ 応急仮工事1式 (盛土工、仮橋工、横ボーリング工)
- ・ 事業期間 令和8年度まで

1 災害復旧スケジュールと経緯

災害復旧スケジュール



経緯

- R3. 5. 1 一関市等で震度5弱の地震が発生
20:30～全面通行止めを開始
- 5. 3 NEXCO東日本に秋田自動車道無料化の要請
- 5. 4 14:00～秋田自動車道(北上西～湯田IC)の無料化開始
- 5. 10 国の専門家(地質、地すべり、道路構造物、ダム)による現地調査
- 5. 11 伸縮計を設置し、WEBによるリアルタイム監視・観測を開始
- 5. 17 調査ボーリング開始
- 5. 25 第1回情報連絡会議(これまでに6回開催)
- 5. 26 耳取地区住民説明会(町主催)
- 5. 28 第1回技術検討会(これまでに4回開催)
- 6. 7 水抜き横ボーリング開始
- 6. 15 一般国道107号(川尻・当楽間)改良整備促進期成同盟会要望
- 7. 3 水抜き横ボーリング9本(3本×3箇所)完了
- 7. 5 国土交通省防災課による現地調査
- 7. 20 西和賀町要望
- 8. 28 調査ボーリング15本完了
- 9. 17 応急工事(盛土)に着手
- 10. 14 耳取地区住民説明会(県主催)
- 12. 16 仮橋・鋼管杭製作に着手
- R4. 2. 1～2 災害査定<事業採択は仮決定(保留)>
- 2. 24 事業採択が決定(保留解除)
- 3. 5 仮橋架設工事に着手
- 3. 31 応急工事(盛土)完了

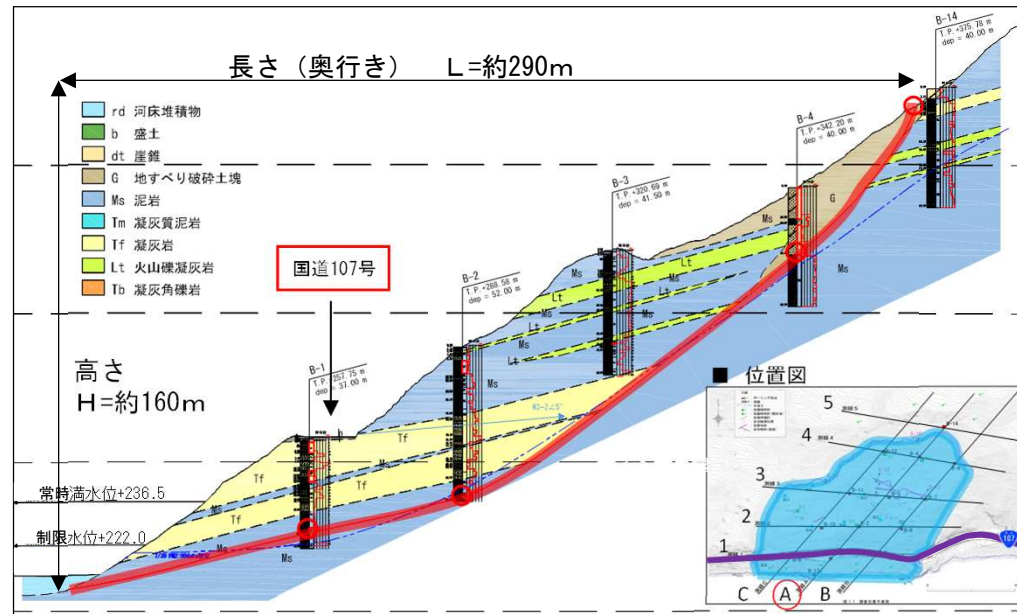
2 地すべりの概要

調査・観測等の状況

■ 調査状況写真



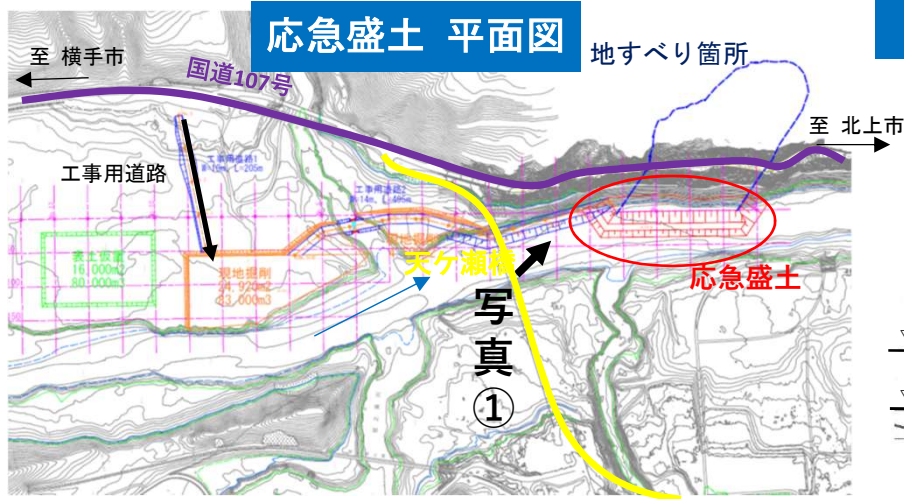
■ 想定すべり面 (測線A)



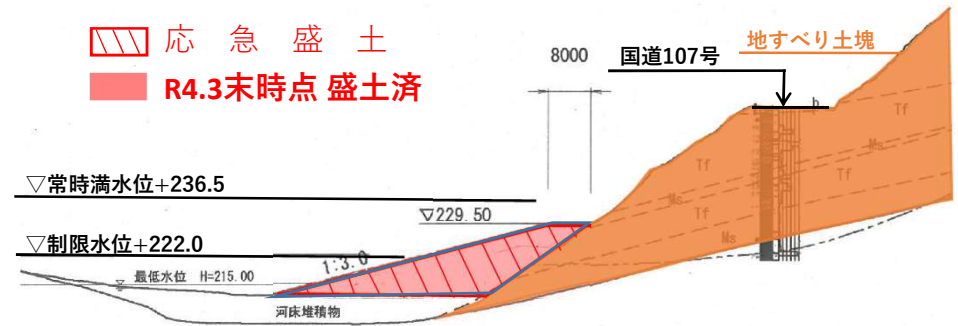
■ 現地状況



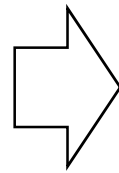
3 応急工事(盛土)



応急盛土 進捗断面図[R4.3末時点]



施工前 令和3年10月19日撮影

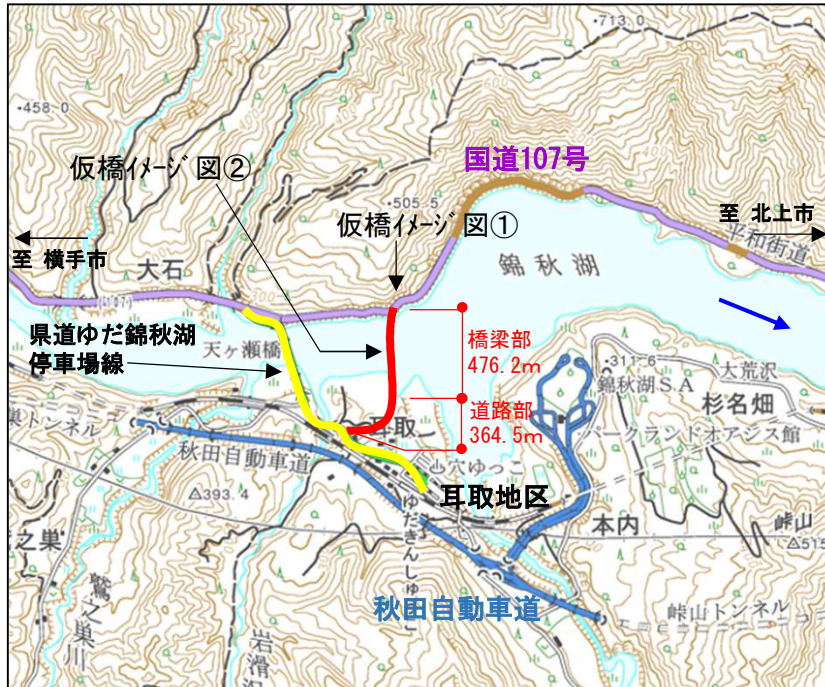


完了後 令和4年4月5日撮影

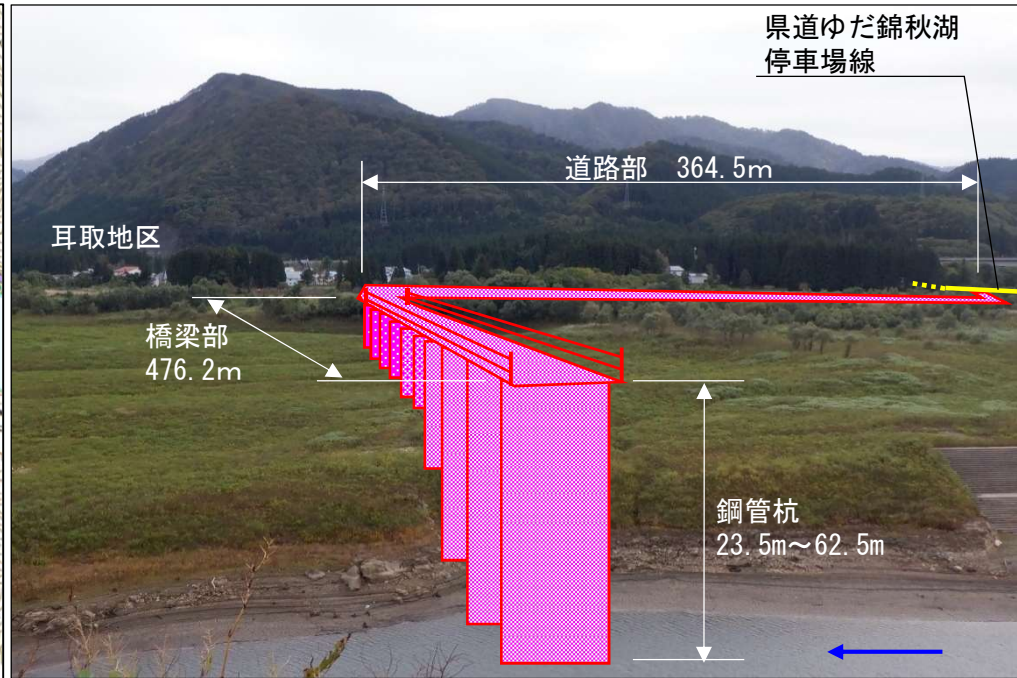
- 盛土量 約14万m³
- 進捗率 約100% (3月末時点)

4 仮設道路

平面図



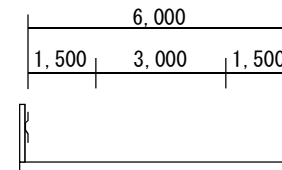
仮橋イメージ図①



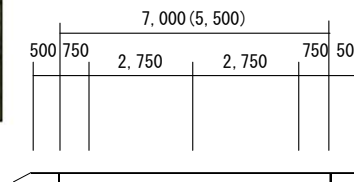
仮橋イメージ図②



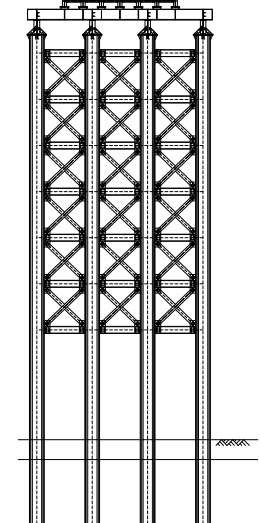
橋梁部 横断面図



道路部 横断面図



橋脚断面図



- 工事概要 仮橋工 476.2m、道路部 364.5m
- 7/21時点工事進捗 鋼管杭製作 搬入63% (170本/272本)
- 下部工 鋼管杭打込み+組立46% (126本/272本) 完成予定 令和4年積雪期前

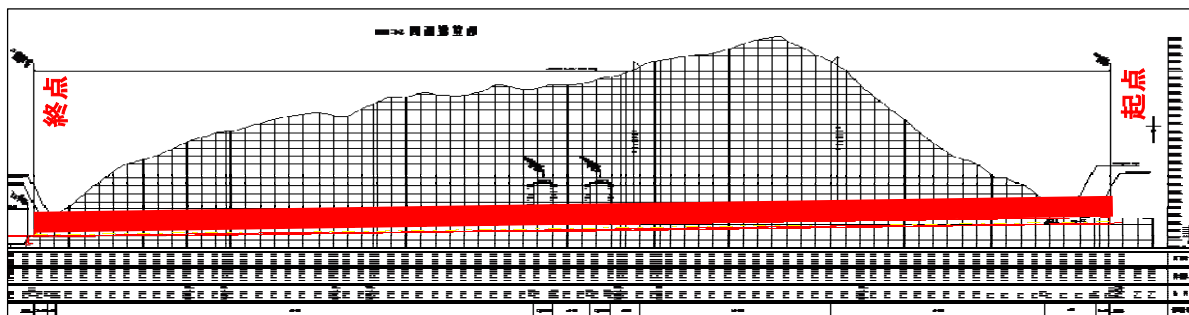
5 国道の災害復旧

- 国道の災害復旧にあたっては、現道復旧案よりも**経済性や施工性に優れたトンネル案を採用するもの。**
- 災害復旧事業であることから、今回の**地すべり箇所を回避する必要最小限のルート**を選定したもの。

【平面図】



【トンネル縦断面図】



【トンネル横断面図】

